

事業所対抗総合体育大会陸上競技 競技 注 意 事 項

- 1 本大会は、2023 年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会競技注意事項によって実施する。
- 2 アスリートビブス（ナンバーカード）ナンバーカードおよび腰ナンバーカードについて
 - (1) アスリートビブス（ナンバーカード）は不要。
 - (2) 1500m, 3000mはプログラム記載の番号（名前の前の数字）の腰ナンバーカードを招集前に受け取り、ズボンの“右” こしやや後方に付属の安全ピンで固定してから招集に来ること。腰ナンバーカードを受け取っただけでは招集を完了したとみなさないため、注意する。競技終了後は、フィニッシュ地点にあるかごに必ず返却する。
- 3 ウォーミングアップについて
 - (1) 8時から9時までは、準備に支障のない範囲で、競技場内で行える。
 - ① レーン使用区分は原則として次のとおり。
トラック内のブルータータンはジョギング、ウォーキング
1・2レーンは中・長距離、3～5レーンは流し、6～9レーンは短距離
 - ② トラックを横切の際は、走ってくる人がいないか十分確認をする。
 - (2) 9時以降は、バックストレートで競技の支障のない範囲で行える。
 - (3) トラック内での逆走はしない。
 - (4) トラック内では他の競技者との接触に対し、特に注意する。
 - (5) 投擲および跳躍競技の練習についてはピットにおいて係員の指示のもと行うこと。
- 4 開場、入場、招集、退場について
 - (1) 8時に開門する。事業所ごとの受付は行わない。
 - (2) トラック競技の招集（競技開始30分前～20分前）
 - ① タイムテーブル記載の招集時間の間に第4ゲートテラス下に集合し、競技者係に種目、組、レーンを伝え、チェックを受ける。時間に遅れた者は棄権とみなし、出場を認めない。
 - ② 招集時間終了後、係の指示を受け、スタート地点に移動する。
 - (3) フィールド競技の招集（競技開始20分前まで）
 - ① タイムテーブル記載の集合時間までに、各自でピット（競技場所）へ集合する。
※ピットに移動する際は、トラック種目の競技者に注意すること
 - ② 競技役員に試技順を伝え、チェックを受ける。時間に遅れた者は棄権とみなし、出場を認めない。
 - (4) トラック競技とフィールド競技を同時に兼ねて出場する競技者は、トラック競技を優先し、競技者係（招集所）とフィールド種目の競技審判員に申し出て、指示を受ける。
 - (5) 競技が終了した競技者は、外周ブルーレーンを通して速やかに退場をすること。

5 競技について

(1)トラック競技について

- ①スタートは合図を英語とし、同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
- ②レーン使用の競技では、フィニッシュ後も他の競技者の安全のために、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を減速し止まる。

(2)フィールド競技について

- ・走幅跳は、3回の公式練習後、3回の試技ができる。

- 6 スパイクを使用してもよい。スパイクピンは全天候用の物を使用し、トラック・フィールドともに7 mm以下を使用すること。ただし、走高跳は12 mm以下の物を使用する。裸足で競技することは禁止する。
- 7 競技者変更は原則として認めないが、やむを得ない場合の代理人の出場は、大会一週間前までにスポーツ課に報告する。競技者の種目変更はいかなる場合も認めない。
- 8 年齢別リレーで年齢等不正の発覚した場合、そのチームは失格とする。ただし、高齢者が低年齢の部への出場の場合は認める。
- 9 主催者は競技中の傷病に対し、応急手当のみ行う。また、大会開催中の事故・傷病への補償は、大会側（豊川市）が加入した保険の範囲内で行う。
- 10 各種目の記録は、競技場には掲載せず、豊川陸上競技協会HPに掲載する。
- 11 貴重品類の管理は各自で行い、盗難等に注意すること。
- 12 競技者及び引率の競技場への出入りは第1または第4ゲートのみとし、スタンド下の入り口は利用しない。グラウンドに降りられるのは競技者及び競技役員のみで、応援はメインスタンドおよび芝生スタンドなど、柵の後方のみとする。

○豊川陸上競技協会HP <https://toyokawaaa.com/>

○Web 速報（スタートリスト・競技結果） <https://toyokawaaa.com/sokuho/231015/231015.htm>

